

2024年2月8日

株式会社岩手銀行

「地銀共同センターの次期勘定系システム基盤について」

～国内初のオープン系共同利用型クラウド基盤「統合バンキングクラウド」の適用～

岩手銀行（頭取 岩山 徹）は、地銀共同センター参加行とともに、次期勘定系システム基盤に関して、NTTデータと共に国内初となるオープン系共同利用型クラウド基盤「統合バンキングクラウド」とする方針を確認し、2028年の第一号の適用に向け、今後、参加行と協力して取組みを進めてまいります。

1. 概要

当行を含む地方銀行13行からなる地銀共同センターでは、NTTデータと共に「オープン基盤」、「業務アプリケーション継承」、「コミュニティクラウド」の3つの基本方針に沿って次期勘定系システム基盤の検討を進めてまいりましたが、この度、国内初となるオープン系共同利用型基盤である「統合バンキングクラウド」上に勘定系システム基盤を適用・構築していくことといたしました。

これにより、参加行とともにより安心・安全なシステムを利用しつつ、オープン化による勘定系システムの軽量化を図るとともに、経営資源を戦略領域に集中することで、当行としてお客様に付加価値の高いサービスの提供を目指します。

この取組みは、横浜銀行をはじめ地方銀行6行からなる「MEJAR(メジャー)」との共同研究会「CMS-WG」の主要テーマである「勘定系システムの効率的運用」の実現に向けた取組みの一環で、2024年1月にオープン基盤に移行した「MEJAR(メジャー)」の先行事例等も取り入れることにより、他金融機関の移行についても安心・安全に実現可能なスキームとなっております。

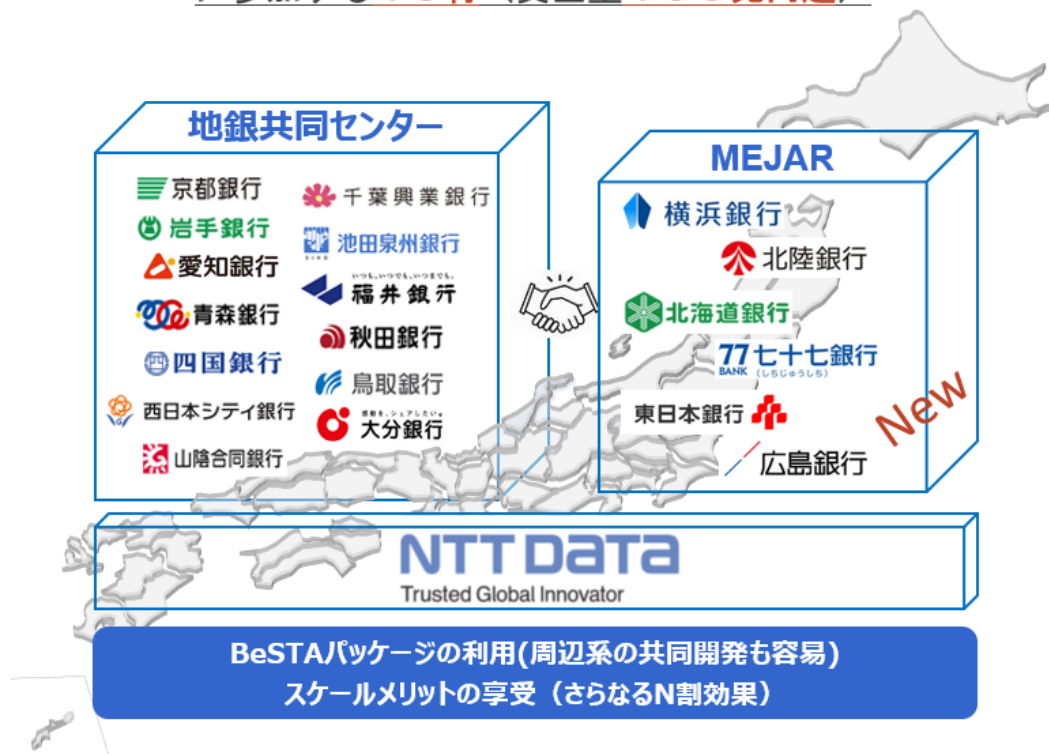
2. 今後の予定

地銀共同センターの勘定系システムは、2028年に第一号となるオープン系共同利用型基盤「統合バンキングクラウド」の適用を目指すとともに、共同研究会「CMS-WG」としては、勘定系システムに留まらない付加価値の高い共同利用型のサービス提供に向けた検討を、継続して進めてまいります。

IWATE BANK NEWS LETTER

【CMS-WGについて】

「地銀共同センター・MEJAR システム・ワーキンググループ」
に参加する **19行**（資金量**100兆円超**）



以上

<お問い合わせ先>

岩手銀行 システム部 浅井田（電話番号 019-623-1111（代表））